

名古屋大学 文学部
奥森 隼也
マスターJr.クラス→マスタークラス
2025年3月卒
(中学 バドミントン部／高校 放送部)



高校のマスタークラスには、「みんなで受験に挑む」という雰囲気がありました。普段はやんちゃなところもあるけれど、勉強する時は真剣に取り組むという同級生がたくさんいました。魅力ある先生方が多いのも大谷の良いところです。たとえ同じ教科でも、授業は先生ごとに個性があり、たとえば古典なら「文法ノートを反復して覚える」や「大学のように掘り下げて探究する」という先生もおられれば、雑談を入れながら現代的にわかりやすく話してくださる先生もおられ、一人ひとりの個性が感じられる教え方に愛着を感じたことを覚えています。質問も気軽にでき、先生から丁寧なフィードバックもいただけます。これから大谷を受験しようと考えている人たちには、「良い先生がたくさんいるよ」と伝えたいと思います。ぜひあなたも大谷の授業を体験してください。

上智大学 総合グローバル学部
山田 豊
マスターJr.クラス→グローバルクラス
2025年3月卒
(中学 ホッケー部・生徒会執行部
／高校 GSI部・放送部・生徒会執行部)



大谷に通った6年間で、もっとも良かったと思うのは「人として成長できた」ということです。大谷では、日常の授業や休み時間も特別でした。なぜ特別な時間になったのか、いま改めて振り返ってみると、先生と生徒の距離の近さにその理由があるのではないかと思います。先生方は、多くの知識やそれに裏付けされた経験を持つばかりで、国際情勢や関連する諸問題などについても詳しく教えてくださいました。授業中だけでなく、休み時間にも私たちと一緒に雑談を楽しんでくださいました。みんなで話していて、先生や周囲の友人たちと異なる意見や考え方を持っている人がいても、必ずその人の意見や考え方を丁寧に聞いて、尊重してくださいました。距離はとても近いけれど、お互いを尊重して敬意を払う。そんな関係が私を大きく成長させてくれたのだと思います。

大阪公立大学 看護学部
末永 哲也
コアJr.クラス→コアクラス
2025年3月卒
(中学 バスケットボール部／高校 陸上部)



大谷中学に入学する前は、知っている人が誰もいないので不安でしたが、思っていたより早く打ち解けることができました。部活動にも取り組み、中学ではバスケットボール部、高校では陸上部に所属して楽しく過ごせました。陸上は個人競技でチーム内にもライバルがいるので、切磋琢磨できるのが特徴です。仲間が大会で好記録を出したときには、全体で盛りあがるなど、一体感も味わえるクラブでした。勉強については、塾に通わずに、学校での勉強に加えて、自宅での自主学習を続けました。高3の夏からは、学校の自習室も利用するようになり、数学の問題集などに取り組みました。数学はどちらかといえば苦手な科目だったのですが、先生の授業がとても楽しくて、積極的に自主学習にも取り組むようになったのです。苦手科目を克服できたのは、先生のおかげです。

早稲田大学 文化構想学部
坂下 幸之介
コアJr.クラス→インテグラルコース
2025年3月卒
(中高 サッカー部・中学キャプテン)
(中学サッカー部 OBコーチ)



中・高の6年間、サッカー部で活動しました。中学では、顧問の先生に技術面はもちろん、生活面でもいろいろと教えていただき、少しずつ成長できたと思います。叱られることもありましたが、いつも生徒のことを第一に考えてくださる先生でした。最後の夏の大会では、逆転勝利を手にして、9年ぶりの初戦突破にみんなで大喜びしたのを覚えています。高校ではインテグラルコースで学業と部活動との両立に努めました。サッカー部の同級生たちは勉強にもしっかり取り組んでいたので、自然に自分も頑張ろうと思いました。ニュージーランド、マレーシアへの短期留学、さらに多くの行事にも積極的に参加でき、多くの先生方のサポートがあったからこそ充実した毎日をお過ごせたのだと思います。大谷には幼稚園を含めて9年間お世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。



新しい時代に対応する男女共通性のある仕様です。男女ともにプレーザーとし、男子のシャツもボロシャツからカットシャツに変更しました。女子は現行のキュロットのほかにスラックスも選択できます。また、男女共通オプションのカーディガンやチェック柄のスラックスなどがあります。



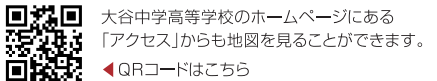
Access

◎ JR・京阪「東福寺」駅より徒歩5分

◎ 京阪「七条」駅より徒歩10分

◎ JR・近鉄・地下鉄「京都」駅より徒歩18分

◎ 京都市バス(202,207,208,58,88系統)
「今熊野」バス停より徒歩2分



大谷中学高等学校のホームページにある「アクセス」からも地図を見ることができます。
 ◀ QRコードはこちら



大谷中学校
OTANI JUNIOR HIGH SCHOOL
〒605-0965 京都市東山区今熊野池田町12
Tel.075-541-1312 Fax.075-541-7627
www.otani.ed.jp



2025

5 / 31 ㊦ 9:30 学校説明会I 授業公開

7 / 5 ㊦ 9:30 オープンキャンパスI 授業体験

8 / 23 ㊦ 9:30 オープンキャンパスII クラブ体験

9 / 27 ㊦ 9:30 学校説明会II 授業公開

10 / 18 ㊦ 9:00 学校説明会III (谷験テストI) プレテスト

2026

11 / 1 ㊦ 14:00 オープンキャンパス (小5以下対象) 生徒会企画

12 / 6 ㊦ 9:00 入試説明会 (谷験テストII) プレテスト

2026 3 / 20 ㊦ 9:30 オープンキャンパス (小学生対象) 授業体験

※すべての説明会・オープンキャンパスでWEB申し込みが必要です。
 ※今後の社会情勢により、WEB上でのイベントなどへ変更する可能性があります。
 最新情報はWEBページをご確認ください。



大谷中学・高等学校 校長

乾 文雄

「学力」とは
「学ぶ力」のこと

難関国公立大学への進学をめざす

バタビア・マスターJr.クラス
～マスタークラス

6年後に国公立大学を目指そうというクラスです。普段の朝学習や夏・春の合宿も活かして、ハイレベル・ハイスピードな授業を展開しています。中学生のうちに数学IAや古典文法なども学習するなど、早い段階で高校の学習内容にも入っていきます。

難関私立大学・国公立大学への進学をめざす

バタビア・コアJr.クラス
～コアクラス

6年後に難関私立大学・国公立大学を選んでいくクラスです。国数英の時間に担任が入る「バタ担(ばたたん・週1回程度)」や週2で行われる確認テストの時間「担指(たんし)」を行いながら、小さな目標を積みあげていく学習を進めています。マスターJr.同様、高校の先取り学習も行います。

■ 高等学校

国際的な場において活躍するための基礎づくりをめざす

バタビアコース・グローバルクラス

3年間の高校生活で2回の留学を行います。英語を学ぶというよりは、英語で学び、英語に学びます。日本文化や国際関係、模擬国連の授業があります。発信力のある未来の国際人であるみなさんが集まります。

現役での大学進学をめざす

インテグラルコース

現役進路決定率と部活動の加入率が非常に高い進学コースです。日常の学習に伴う基礎学力向上はもとより、全国模試も全員が受験して自分の立ち位置を把握しながら、早い段階で進路について考えていきます。



